

わたしがあります。とうとうつたえたいのは、
お母さんです。わたしの家には、お父さんが
いません。小さいころからお母さんは、わたしの
ためにたくさんしごとをしています。仕事で
つかれていても、ごはんをつくってくれたり
休みの日は、お出かけにつれていってくれます。
小さいころお母さんに「何で、パパがいないの？」と
きくと、お母さんは「いめんね」と言いなさいてしま
りました。でもわたしには、おじいちゃんおばあちゃん、
たくさんのおいとこがいたから、さみしくありません
でした。わたしは、ほいく園のころねがごとく「ままが
いつか、いってきますよ」とかいたら、お母さんは、
よろこんでくれました。大好きなお母さんが、あわ
せになってほしりのとわたしにも、みんなと同じ
ようにお父さんができたらいと、思いました。
来年わたしのお母さんは、いってきますよと、
わたしにお父さんがいってきます。あたらしく家族
ができて、たがえが、おいはりの泊木しい家族に
なりたいです。わたしを、だててくれたお母さん、
ありがとうございます。

大好きです

キチねより